ハッチ ニュースレター

2022 年
秋号 Vol.4

発行：HATCH EDUCATION 株式会社　06-6606-8201

今、話題の人気スポット 淡路島へおでかけしませんか

道の駅のそばの階段を下りると大鳴門峡を真下から見られます

瀬戸内海に沈む夕日を眺めながらのお茶の時間は最高のひと時です!!

白い海鮮丼のこの日のネタは、淡路島の海でとれた真鯛、鰆、ぶり、たこ、太刀魚、こしょう鯛でした

ICE-UP のアイスキャンディー
あずきとミルクをチョイス
甘過ぎず丁度良い美味しさなので全種類食べたくなります

酒蔵で好みのお酒を探してみては

驚くほどふわふわのパンケーキ

代表の初瀬川初雄です。

今回のお薦めおでかけスポットは、淡路島南部です。

最初にご紹介するのは「道の駅うずしお」。淡路島というと明石海峡大橋のイメージが強いですが、実は南には徳島県と結ぶ大鳴門峡があり、その橋のすぐ近くに道の駅うずしおはあります。

ここでは大鳴門峡を間近に見られる展望台、旬の魚と淡路牛を堪能できるレストラン、名産とお土産を販売するショップがあります。レストランで「白い海鮮丼～今日のネタなんですか？～」をいただきましたが、どのネタも新鮮で美味しく、あっという間に完食しました。

ここでもう一つお薦めしたいものが「ICE-UP」のアイスキャンディーです。ICE-UPのアイスキャンディーは無添加・白い砂糖不使用、淡路島の食材の魅力を活かした商品を手作りされています。甘過ぎず丁度良い甘さで何本でも食べられそうなアイスキャンディーです。

鳴門の渦潮を見学されるなら、道の駅の近くにある「うずしおクルーズ」がお薦めです。ここの船の咸臨丸はバリアフリー対応となっていて、車いすのまま乗船できるので大迫力の大渦を船から間近に見られます。

日本酒好きな方には、都美人酒造に立ち寄られてはいかがでしょう。某番組で紹介された爆発するお酒以外にも美味しいお酒がたくさんあります。島内の五色町鮎原で、合鴨農法で育った有機無農薬米「兵庫夢錦」で作られた「純米吟醸　若宮の雫生原酒」をお土産に購入しました。まろやかでとても飲みやすいお酒で、ついつい飲み過ぎてしまいます。

最後にご紹介するのは皆さんご存知の「幸せのパンケーキ本店」です。体に優しい材料を使ったふわふわのパンケーキが有名です。淡路島の西海岸にあるので、海に沈む夕日を見ながらパンケーキを楽しむのがお薦めです。ここは人気スポットですので必ず事前に予約をしておく方が良いです。

これからおでかけしやすい季節となりますので、ぜひ淡路島南部を旅行されてみてはいかがでしょうか。

外国人材瓦版　日本語能力試験のうれしい報告

弊社の紹介で今年の4月に来日したインドネシア人の介護留学生から朗報が届きました。

7月に受験した日本語能力試験（JLPT）の結果が9月に発表があり、N2に3名、N3に3名、N4に1名が合格しました。N2に合格したアンディカさんは、「試験が終わった時は自信がなかったので、合格とわかった時はとてもうれしかった」また、「試験勉強は毎日少しの時間でもあれば、新しい言葉や漢字を何度も書いて覚えました」と試験を振返って語ってくれました。

合格通知を手に喜ぶ
アンディカさん

学校と介護施設での仕事の合間にコツコツ試験勉強をした結果が報われて良かったと思います。

もう一つうれしい知らせがありました。日本語学校主催のスピーチコンテストでウェンディさんが準優勝したと連絡がありました。

ウェンディさんは「しゃがむというサービス」をテーマにコンテストに挑みました。ウェンディさんに苦労した点を聞くと「内容を暗記し、大学の先生をはじめ大勢の日本人の前でスピーチすることにとても緊張した」と話してくれました。

準優勝の賞状を手に記念撮影のウェンディさん

気になるテーマについてですが、日本では接客時にしゃがんで話をすることは当たり前のようになっていますが、外国人から見るとこの接客はとても相手のことを大切に思う表れであるという内容です。外国人から見た視点にあらためて日本の素晴らしいおもてなしを教えてもらったように思えます。

これから外国人の採用をご検討されている介護施設様はお気軽にご相談ください。

（弊社代表　初瀬川初雄）

【つづく＋】の笑顔が続くお手伝いをさせてください

はじめまして！ケアビューティストの笹川範子と申します。

ケアビューティストは、高齢者や障がいをお持ちの方に、ケアネイル・メイク、ハンドトリートメント等の介護美容の力で自分らしさや生き甲斐をお届けし、笑顔のある暮らしを支援しています。

私が施設勤務をしている時「高齢者の方は、なぜメイクしないの？なぜ髪の毛整えないの？」とずっと疑問に感じていました。高齢者の方は歳を取るにつれ、「私なんて…」「メイクしても…」等と思ってしまいがちです。でも、とんでもない！あなたの人生は、あなたの物だから！いつまでも、自分らしい人生を送ってもらいたい、何かお手伝いができれば嬉しいと思い、ケアビューティストとして活動しています。

介護美容は、心にも良い影響を与えるとともに、脳への影響、認知症予防、引きこもり防止も期待できます。また、手と手が触れ合うことによりオキシトシンの分泌も増え、抗ストレス作用や抗うつ作用があり、分泌が増えると心が穏やかになり、精神的に安定した状態で過ごすことができることから『幸せホルモン』と呼ばれています。ネイルやメイク、ハンドトリートメントをすることで、幸せホルモンのオキシトシンの分泌も期待できます。

施術は施設やご自宅へお伺いいたします。また、介護福祉士の経験を活かし、ガイドヘルパーとしても外出のお手伝いも可能です。

メイクやネイル、整容をして気分転換をしたら、その後は思い出の場所や行きたかった場所へ、ハッチケアタクシーでお出掛けしませんか？

@195lmicg
LINEの「友だち追加」から、ID検索するか QRコードをスキャンしてください

つづく＋
代表　笹川範子
☎050-3637-0229
tsuduku.plus@gmail.com

ハッチ　エデュケーション
HATCH EDUCATION 株式会社
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町 1-54-15
☎06-6606-8201　https://hatch-ed.jp/
受付時間 9:00～18:00(不定休)

事業内容
Ⅰ外国人留学生紹介事業
Ⅱ介護福祉タクシー事業
Ⅲカルチャースクール事業

介護タクシーよもやま話
―淡路島北東部編―

介護タクシードライバーの林です。

5月・6月と連続で淡路島にある洲本温泉へご案内させていただきました。洲本温泉へは大阪市内より車で2時間弱です。明石海峡大橋を渡り淡路島に入るとすぐに「淡路サービスエリア」があります。ここはレストランやお土産だけでなく、明石海峡大橋をバックに記念撮影したり、瀬戸内を望む大きな観覧車があったり、兵庫県立淡路島公園があったりと人気のサービスエリアです。

淡路島サービスエリアから一般道に出て15分程のところに「兵庫県立公園あわじ花さじき」があります。こちらの花畑は甲子園球場の約4倍の広さで、四季折々の花がたくさん咲いているので、季節ごとに違った花を楽しむことができます。この秋はサルビアやコスモスがたくさん咲いているそうです。

園内の展望デッキや花さじきテラス館へは車いすのまま行くことができます。展望デッキからは園内の花畑を一望できるだけでなく、天気の良い日は明石海峡や大阪湾を眺めることができます。また、花さじきテラス館前の駐車場には、障がい者専用駐車場が3台分あるのでとても便利です。

ここから洲本温泉へは、高速道路よりも海岸線沿いの国道がお薦めです。海を見て潮風を感じながら走るのでとても気持ちが良いですよ。

お土産は洲本温泉の近くにある「たこせんべいの里」がお薦めです。約30種類のおせんべいが販売されています。試食してから購入できるのが安心です。店内は段差がないので、車いすの方も安心してお買い物ができます。

ハッチケアタクシーを利用してご家族で淡路島へ遊びに行ってみてはいかがでしょうか。

6月にご主人の喜寿のお祝い＆ご夫婦の金婚式のお祝い旅行に同行させていただきました。（淡路サービスエリアにて）

ハッチケアタクシー ニュース　看護師さんと提携しました!!

皆さまにより安心しておでかけを楽しんでいただけるよう看護師さんと業務提携しております。

0歳から高齢者まで障がいの有無に関わらず、旅行や冠婚葬祭などのおでかけをはじめ、『あなたの日常』サポートします。おでかけのことなら何でもお気軽にご相談ください。

看護師 渡辺ひとみの　思い出の場所にお出かけしてみませんか。

初めまして。

高齢者の方や障がいのある方などの外出や旅行のサポートをしております看護師の渡辺ひとみと申します。

高齢になったり、障がいを持つと、一人では心細いからと外出や旅行を躊躇しがちになります。そこで、介護タクシーを活用して、看護師が御一緒させていただくことによって、安心して外出や旅行に出かけていただき、できる事が増える事によって、元気になっていただけたらと思っております。

長年、看護師として病院で働く中、多くの患者様が、「もう一度、あそこに旅行に行きたいなぁ…」と仰る言葉に返す言葉が見つからず、看護師として、皆様の想いをサポートできるスキルを持ちながら、組織の中で働く故、それができないもどかしさに辛い思いを抱えておりました。

以前、あるがん末期の方が、「加太(の海辺にある)の海月の温泉から見える夕日が最高なんや…あんたに見せたりたいなぁ…もう連れてってやられへんけどなぁ…」と仰ってくださった事も。私は、その方が見た美しい夕日を私も見てみたいと思い、その方の思い出と共に海月へと車を飛ばしました。

海月の温泉は、海側一面ガラス窓になっており、窓越しに見える夕日は、時間が経つのを忘れる程美しく、その方が私に見せたいと仰って下さった夕日が見れましたよと心の中で呟きながら、ご冥福をお祈り致しました。

「行きたい！」と言う素晴らしい願望は生きるエネルギーだと思っています。私達がサポートさせていただきますので、沢山お出かけし、生きることを楽しみませんか。まずはお電話でお気軽にご相談ください。

寄心合同会社
代表社員　渡辺ひとみ
☎06-6624-3222

社労士界の雑学王 柿本直也の　社会保険の適用枠が拡がるのをご存知ですか？

皆さんこんにちは、もうすぐ秋ですね！いかがお過ごしでしょうか？

今回は「社会保険の適用枠拡大」についてお話したいと思います。

何の話やねんという思われるかもわかりませんが、これ結構身近な話なんですよ。ザックリ言うと、勤めている会社の社会保険の加入人数に応じて、パート・アルバイトの短時間労働者が社会保険に加入しなければならない枠が拡がるということなんです。

現在の要件は、社会保険加入者が501人以上の事業所においては、短時間労働者で、週20時間以上労働で1年以上の雇用見込みで賃金月額が88000円以上の条件を全て満たせば、社会保険に加入できる、言い方変えると加入しなければならないということになります。

この事業所の社会保険加入者の人数が令和4年10月から101人以上となり、短時間労働者の加入条件をほぼ引継ぎつつ、さらに1年の雇用見込みが2ヶ月以上の雇用見込みへ変更となります。更に令和6年10月からは51人以上の事業所にも拡大予定です。

これによりどういう影響があるのかですが、主婦でパートに出られる短時間労働者であれば、年収130万未満に抑えれば、健康保険の扶養家族となり、健康保険料が不要で、国民年金3号被保険者となり保険料が不要であったのが、社会保険に加入することにより、健康保険料、厚生年金を負担することになり、手取りの給与額が少なくなります。反面将来の年金の上積みが出来たり、病気で仕事を長期で休んだ時などは、傷病手当を受給できることになったりとメリットもあります。企業側でいうと社会保険の会社負担増の問題があり、中小零細企業にとっては死活問題になる恐れもあります。

そしてこれにより社会保険に加入しないように労働時間を抑えようという考えに至り、労働力の低下が見込まれます。

ただやみくもに法律だから、ルールだからと決めつけるのではなく、扶養の範囲内である年収130万未満の短時間労働者であれば、どちらか選択できるような柔軟性を持たせても良いのではないかと私見ですが、感じてます。

皆様はどうお考えでしょうか？

近畿労務管理オフィス
代表　柿本直也
☎06-4302-3536

ケンタローの　ゴミ箱を考える編

こんにちは！地域一番を目指す人を応援するケンタローです。さて、今回は『ゴミ箱』について考えましょう。

先ずは、この写真を見てください。

中に何も入っていないように見えます。ですが、実際は・・・・・

このようにボールペンが入っているのです。

「これの何が問題なの？」そう思われる方も多いでしょう。ですが、これがガラス片や注射針だとしたらどうでしょう。刺さってケガだけではなく、さらにHIVや肝炎に感染してしまったら……。

「自分は大丈夫」と思っていても事故は起こってしまうもの。ゴミ袋をまとめる時、運ぶときに刺さってけがをしてしまうかもしれません。

予防のためにも、**ゴミ袋を設置する時には底が分かるように**に心がけましょう。

少しの手間で皆の安全が確保できます。

是非、読者の皆様にはご注意召されますよう。